

S-1+イリノテカン療法を受けられる患者様へ

治療について

この療法は、イリノテカンという注射薬とテガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤という経口薬を組み合わせで行います。イリノテカンとテガフルはがん細胞に作用して、がん細胞の増殖を抑制します。

投与スケジュール 今日 (/) は サイクル 日目

1日目、15日目に注射薬を投与します。
1日目の夕から15日目の朝(14日間)に経口薬を服用します。
28日間を一区切り(1コース)とします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16-21
注射薬																
経口薬・朝																
経口薬・夕																

ここに示したスケジュールは参考であり、患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

点滴で投与する薬について

デキサメタゾン
パロノセトロン
ブチルスコポラミン

吐き気止めのお薬です。
30分かけて投与します。

イリノテカン
(mg)

抗腫瘍薬です。
90分かけて投与します。

生理食塩液

お薬を洗い流します。
5分かけて投与します。

内服薬について

1日目	2日目	3日目
		

吐き気止めのお薬です。吐き気が無くても服用してください。

副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応
急性嘔吐
下痢 発汗

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐
食欲不振
便秘 倦怠感

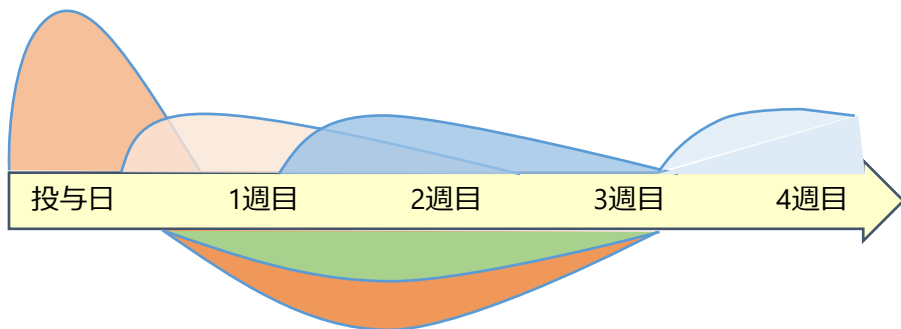
気持ちが悪い時には我慢せずに申し出てください。他にもお薬があります。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。遠慮せずに申し出てください。

脱毛 色素沈着
味覚の変化

髪の毛は、治療終了後半年くらいで再び生えてきます。



肝障害 腎障害

白血球減少
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり行いましょう。38℃以上の発熱がある場合は病院に連絡をして下さい。

自覚できない副作用

その他にも気になる症状がありましたら、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。